

2022年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクをクリックすると申込のための電子申請システム画面に移行します。

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | おすすめ | 産学以外に体験講座を行っている | 子ども向け | 学生向け | 保護者向け | 高齢者向け | 地域の各種団体向け | 企業向け | 公的機関向け | その他 | オンライン対応 |
|--------------|-------|--|---|---|------|-----------------|-------|------|-------|-------|-----------|------|--------|-------------------|---------|
| 子育て・教育・学習 | 1-1 | 愛知の少子化対策すすめ隊～少子化対策～ | 愛知県では、県民が家庭を築き安心して子どもを生み育てることができる社会を実現するため、2020年3月に策定した「あいち はぐみんプラン2020-2024」に基づき、少子化対策を進めています。本講座では、少子化の現状や対策、子育て支援の取組などについて御説明します。 | 子育て支援課 計画・推進グループ TEL:052-954-6315 FAX:052-971-5890 kosodate@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 子育て・教育・学習 | 1-2 | 「あいち食育いきいきプラン2025」について | 「あいち食育いきいきプラン2025」は、県民の皆さんが「食育」に主体的に取り組んでいただくための指針として、また、県や関係団体等が取組を推進するための基本となるものとして作成しました。この「あいち食育いきいきプラン2025」の内容について御説明します。 | 食育消費流通課 食育推進グループ TEL:052-954-6396 FAX:052-954-6940 shokuiku@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 子育て・教育・学習 | 1-4 | 総合型地域スポーツクラブについて | 総合型地域スポーツクラブとは、住民が主体的に運営し、多世代・多種目にわたっていろいろなスポーツに親しめる非営利のクラブのことで。愛知県では、各市町村とともにクラブづくりを進めていますので、その取組について御説明します。 | 競技・施設課 調整・地域スポーツグループ TEL:052-954-7471 FAX:052-951-1005 kyougi-shisetsu@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | 可 |
| 子育て・教育・学習 | 1-6 | 県立高等学校の魅力化・特色化、再編について | 愛知県では、県立高等学校の欠員の急増や、今後の中学校卒業生数の減少を踏まえ、2030年代半ばを見据えた「県立高等学校再編将来構想」を2021年12月に策定しました。この再編将来構想に基づく、県立高等学校の一層の魅力化・特色化、再編の取組について御説明します。 | 教育委員会 高等学校教育課 高校改革室 高校改革グループ TEL:052-954-7432 FAX:052-961-4864 kokokaikaku@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 子育て・教育・学習 | 1-9 | 輝く愛知の専門高校～スペシャリストの育成～ | 農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉に関する学科を設置する専門高校は、専門的な学習を通して高度な資格取得や全国の競技大会等においてトップクラスの成績をあげています。生徒の活躍の様子を紹介しながら、愛知の産業を支えるスペシャリストの育成に取り組む専門高校のPRと現状を御説明します。 | 教育委員会 高等学校教育課 職業指導グループ TEL:052-954-6787 FAX:052-961-4864 kotogakko@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | | | | | | 可 |
| 子育て・教育・学習 | 1-12 | 地域で守る子どもの安全～学校安全ボランティア(スクールガード)について～ | 通学路での見守りや登下校の付き添いなど、子どもたちを事件や事故から守る学校安全ボランティア(スクールガード)の活動は、安全で安心な社会を築く大きな力となっています。本講座では、スクールガード活動の意義や目的について御説明し、参加者の皆様と一緒に子どもを守る活動について考える機会とします。 | 教育委員会 保健体育課 安全グループ TEL:052-954-6829 FAX:052-954-6965 hoken-taiiku@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-3 | 「あいち福祉保健医療ビジョン」について | 愛知県では、「団塊ジュニア世代」が全て高齢者となる2040年を見据え、福祉保健医療全般にわたる包括的な視点に立ち、様々な取組を進めていく上で共通して必要となる考え方や主要な施策の方向性を示すビジョンを策定しています。各分野の主要施策等を紹介しながら、ビジョンの概要について御説明します。 | 福祉総務課 総務・企画・広報グループ TEL:052-954-6257 FAX:052-954-6916 fukushi-somu@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-4 | 生活保護制度について | 生活保護制度について御説明します。 | 地域福祉課 生活保護グループ TEL:052-954-6263 FAX:052-954-6945 chiikifukushi@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-5 | 子どもの貧困対策について～子どもの未来を応援しよう～ | 家庭環境や経済状況にかかわらず県内すべての子どもがそれぞれの夢を描くことができるよう、子どもが輝く未来の実現に向けて着実に推進していくための県の取組について御紹介します。 | 地域福祉課 子ども未来応援グループ TEL:052-954-6627 FAX:052-954-6945 chiikifukushi@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-6 | 生活困窮者の方を支え隊～生活困窮者自立支援制度等について～ | 生活困窮者自立支援制度を紹介し、愛知県が行っている施策等について御説明します。 | 地域福祉課 子ども未来応援グループ TEL:052-954-6627 FAX:052-954-6945 chiikifukushi@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-7 | 障害を理由とする差別の解消の推進について～障害者福祉～ | 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)及び愛知県障害者差別解消推進条例を御存知ですか。法と条例の趣旨・概要、障害を理由とする差別の解消の推進を図るための愛知県の取組について御説明します。 | 障害福祉課 業務・調整グループ TEL:052-954-6294 FAX:052-954-6920 shogai@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-8 | 障害福祉制度について～障害者福祉～ | 障害者の福祉施策について、県内の障害のある方の現状を説明し、障害のある方を支援する障害福祉サービス、医療、各種手当など、障害福祉制度の概要を分かりやすく御説明いたします。 | 障害福祉課 業務・調整グループ TEL:052-954-6294 FAX:052-954-6920 shogai@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-9 | 手話言語と障害者コミュニケーション～手話言語の普及や障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進について～ | 「手話言語の普及及び障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」を御存知ですか。条例の概要、愛知県の取組等について御説明します。 | 障害福祉課 社会参加推進グループ TEL:052-954-6697 FAX:052-954-6920 shogai@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-13 | 「ヤングケアラー」って何だろう?～ヤングケアラーの認知度向上に向けて～ | 近年、報道等においても注目されるようになりつつある「ヤングケアラー」(一般に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っているような子どもとされています。)という社会的課題について、さらなる認知度の向上を図るために、本講座では、ヤングケアラーとは何かを説明するとともに、ヤングケアラーが抱える困難を軽減するために必要な取組について考えていきたいと思います。 | 児童家庭課 児童虐待対策グループ TEL:052-954-6281 FAX:052-971-5889 jidoukatei@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | | | | | | 可 |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-15 | 子どもを虐待からまもり隊～児童相談センターの役割と仕事を中心に～ | 【対象】民生・児童委員向け、地域の方々向け 児童虐待は、深刻な社会問題となっています。本講座では、「児童虐待とは何か?」を始め、児童相談センター(児童相談所)の活動について分かりやすく説明するとともに、児童虐待防止について、参加者全員で考えます。 | 児童家庭課 児童虐待対策グループ TEL:052-954-6281 FAX:052-971-5889 jidoukatei@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | | | | | 民生・児童委員向け、地域の方々向け | 可 |
| 福祉・人権・男女共同参画 | 2-17 | みんなに「ハンセン病のこと」知らせ隊～ハンセン病について～ | ハンセン病はらい菌による感染症です。その感染力は非常に弱く、発病することはまれで、発病しても早期に治療すれば後遺症もなく治癒します。しかし、ハンセン病は怖い病気という誤解から、ハンセン病にかかった人々は、長い間人権を侵害されてきました。再び過ちを繰り返さないよう、ハンセン病について学んでみませんか。 | 健康対策課 原爆・アレルギー対策グループ TEL:052-954-6268 FAX:052-954-6917 kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 文化・生活・交流 | 3-1 | 国際交流の推進 | 地域と世界のつながりは、ますます強くなってきています。県国際課はあいち国際戦略プラン2022に基づき、県の国際化を推進する様々な施策を行っているほか、海外との交流、国際人材の育成の推進などの地域の国際化推進施策を行っています。具体的な施策を取り上げながら、県の施策の概要を御紹介します。 | 国際課 調整・留学生グループ TEL:052-954-6180 FAX:052-951-2590 kokusai@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | | | | ○ | ○ | | 可 |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | おすすめ | 産学以外に体験講座を行っている | 子ども向け | 学生向け | 保護者向け | 高齢者向け | 地域の各種団体向け | 企業向け | 公的機関向け | その他 | オンライン対応 |
|-------|-------|---|---|--|------|-----------------|-------|------|-------|-------|-----------|------|--------|-----|---------|
| まちづくり | 4-7 | あいちの都市計画 | 都市計画は、県民の皆様が「安全で、住みやすく、働きやすい都市」を目指して定めるまちづくりの計画です。都市の土地利用や道路・公園・下水道などの都市施設、市街地を面的に整備する市街地開発事業に関する計画を一体的に定めています。こうした都市計画の仕組みや取組について御説明します。 | 都市計画課 行政・企画第二グループ TEL: 052-954-6515 FAX: 052-954-6942 toshi@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| まちづくり | 4-8 | 地籍調査について～地籍調査って何？なぜ必要なの？～ | 地籍調査とは、国土調査法に基づき、市町村が実施主体となり、土地の基礎的情報である筆ごとの土地の地番、地目、境界、面積や所有者などを明確にする事業を言います。現在、登記所にある地図の約半分は、明治時代の地租改正によって作られた地図（公図）をもとにしたもので、土地の境界が不明確であったり、測量も不正確であったりするため、土地の正確な情報（地籍）を把握することができません。災害への備えとなる、地籍調査の必要性について御説明します。 | 都市計画課 業務・国土調査グループ TEL: 052-954-6514 FAX: 052-954-6942 toshi@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | | | | | | | 可 |
| まちづくり | 4-9 | あいちの土地区画整理事業 | 愛知県では、道路、公園などの公共施設が整った市街地が土地区画整理事業のしくみを使って多くの地域で整備されてきました。これらの市街地は県民の豊かな生活と活力ある経済を支える基盤となってきました。この土地区画整理事業を使ったまちづくりの事例とそのしくみについて御説明します。 | 都市整備課 市街地整備グループ TEL: 052-954-6523 FAX: 052-972-6415 toshiseibi@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | | | | | | | 可 |
| まちづくり | 4-10 | 景観を活かしたあいちのまちづくり～美しい愛知づくり～ | 愛知県は、魅力的な地域づくりのためには良好な景観形成が必要と考え、「美しい愛知づくり」を推進しています。県内の様々な景観を紹介しつつ、「美しい愛知づくり基本計画」や「美しい愛知づくり景観資源」、「屋外広告物の規制や安全確保のしくみ」など、愛知県の景観に関する取組を分かりやすく御説明します。 | 公園緑地課 景観グループ TEL: 052-954-6612 FAX: 052-961-5022 koen@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| まちづくり | 4-11 | 都市公園を楽しもう！～あいちの都市公園～ | 都市の緑は、市民活動や憩いの場を形成し、豊かな地域づくりに資するなど、多くの恩恵を私達に与えてくれます。これら緑が持つ多様な機能を保ち、緑あふれる快適な暮らしを創出する役割を都市公園は担っています。県内の都市公園について、県営都市公園を中心に分かりやすく説明します。 | 公園緑地課 企画・都市緑化グループ TEL: 052-954-6526 FAX: 052-953-5329 koen@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | 可 |
| まちづくり | 4-12 | あいちの住まい・まちづくり | 愛知県では、県内の住まい・まちづくり施策を総合的・計画的に進めるための基本計画として「愛知県住生活基本計画2030」を2022年3月に策定しました。計画で示した基本的な方針「安心・安全で『健やかな暮らし』をまもる」、良質で健全な「『住まい』をすみつく」、魅力ある「『豊かなまち』をはぐくむ」に基づく県の取組を御紹介します。 | 住宅計画課 企画グループ TEL: 052-954-6567 FAX: 052-961-8145 jutakukeikaku@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| まちづくり | 4-13 | 人にやさしい街づくり | 《体験あり》 愛知県では、1994年に「人にやさしい街づくりの推進に関する条例」を定め、高齢の方や障害のある方を始め、すべての県民があらゆる施設を円滑に利用できる「人にやさしい街づくり」を進めています。これまでの取組の説明や車いす体験等を通して、人にやさしい街とはどのようなものか、人にやさしい街づくりはなぜ必要なのか等について御紹介します。 | 住宅計画課 街づくり事業グループ TEL: 052-954-6590 FAX: 052-961-8145 jutakukeikaku@pref.aichi.lg.jp | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 不可 |
| まちづくり | 4-14 | 公営住宅制度について | 愛知県内には、住宅に困窮する低額所得者を対象に低廉な家賃で住まいを提供する公営住宅があり、県や市町村により建設されています。これらの公営住宅の状況や入居資格などの制度の概要について御説明します。 | 公営住宅課 計画・指導グループ TEL: 052-954-6573 FAX: 052-951-3421 koenjutaku@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| まちづくり | 4-15 | あいちの建築行政～建築についてのさまざまな法律～ | 愛知県の建築行政についての様々な情報を提供します。建築基準法、建築士法、宅地造成等規制法、都市計画法に基づく開発許可、などについて御説明します。 | 建築指導課 業務・管理グループ TEL: 052-954-6585 FAX: 052-951-0840 kenchikushido@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 健康・医療 | 5-1 | みんなの健康まもり隊～保健師の仕事～ | 保健師は、地域で生活している赤ちゃんからお年寄りまであらゆる年齢層の方が健康な生活を送れるように、健康状態や生活状況を聞きながらアドバイスをしています。保健師・市町村保健センターを中心に活躍している保健師の日ごろの業務内容について、分かりやすく御説明します。 | 医療計画課 地域保健グループ TEL: 052-954-6267 FAX: 052-953-6367 iryu-keikaku@pref.aichi.lg.jp ※名古屋市区及び中核市（豊橋市、岡崎市、豊田市、一宮市）は対象外となります。各市（区）の保健所（保健センター）へお問合せください。 | | | ○ | | | | | | | 可 | |
| 健康・医療 | 5-3 | 愛知県地域医療構想について | 急速に少子高齢化が進行する中、2025年にはいわゆる団塊の世代の方が75歳以上となり、医療や介護を必要とする高齢者が大幅に増加し、医療ニーズ及び慢性的な疾病や複数の疾病を抱える患者の増加による疾病構造の変化が見込まれています。こうした状況を見据え、地域にふさわしいバランスのとれた病床の機能の分化と連携を進め、効率的で質の高い医療提供体制を構築するため、2016年10月に医療法に基づき策定された「愛知県地域医療構想」について、御説明します。 | 医療計画課 医療計画グループ TEL: 052-954-6265 FAX: 052-953-6367 iryu-keikaku@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 健康・医療 | 5-4 | 「健康日本21あいち新計画」お知らせし隊～健康づくりについて～ | 愛知県では、健康長寿あいちの実現（健康寿命の延伸と健康格差の縮小）を目指し「健康日本21あいち新計画」に基づき、県民の健康づくりを推進しておりますが、健康寿命の延伸による健康長寿あいちの実現に向け、あいち健康マイレージ事業など、様々な取組についてPRしながら御説明いたします。 | 健康対策課 健康づくりグループ TEL: 052-954-6269 FAX: 052-954-6917 kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 健康・医療 | 5-5 | あいち健康プラザへ行き隊～楽しい健康づくり～ | あいち健康プラザは、運動施設、宿泊施設などを有する県民の健康づくりを総合的に推進する拠点施設です。あいち健康プラザが持つ様々な機能を紹介するとともに、楽しく健康づくりへ歩み出すきっかけとしてあいち健康プラザを上手に活用する方法を御説明いたします。 | 健康対策課 健康プラザグループ TEL: 052-954-6870 FAX: 052-954-6917 kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 健康・医療 | 5-6 | 「歯科口腔保健基本計画」お知らせし隊～歯と口の健康づくり～ | 愛知県では、歯と口の健康づくりを通じて、8020の達成など健康で質の高い生活の実現を目指しています。乳幼児期から高齢期まで生涯にわたる歯科口腔保健の取組についてPRし御説明いたします。 | 健康対策課 歯科・栄養グループ TEL: 052-954-6271 FAX: 052-954-6917 kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 健康・医療 | 5-7 | 肝炎をみんなで正しく理解しましょう ※受付を一時的に中止しています。 | B型・C型肝炎の持続感染者は、全国で300万人以上と推定されています。自覚症状がないことから感染に気づかない人もおり、放置しておくとうつ肝炎から肝硬変・肝がんへと重症化する疾病ですが、早期発見し適切に治療すれば治癒する可能性も高くなっています。本講座では、肝炎の正しい知識と県の肝炎対策について御説明いたします。 | 感染症対策課 結核・肝炎グループ TEL: 052-954-6626 FAX: 052-953-7430 kansen-taisaku@pref.aichi.lg.jp ※名古屋市区及び中核市（豊橋市、岡崎市、一宮市、豊田市）は対象外となります。各市（区）の保健所（保健センター）へお問合せください。 | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 | |
| 健康・医療 | 5-8 | 「エイズ・性感染症」みんなで正しく理解しましょう ※受付を一時的に中止しています。 | エイズなんて自分には関係ないと思っていませんか？県内では年間約100名の新規感染者の報告があります。現在では病気の進行を抑える治療法が確立されていますので、早期発見・治療することが大切です。この機会にエイズについて勉強し、正しい知識を持って行動しましょう。性感染症についても御要望に応じてお話しします。 | 感染症対策課 結核・肝炎グループ TEL: 052-954-6626 FAX: 052-953-7430 kansen-taisaku@pref.aichi.lg.jp ※名古屋市区及び中核市（豊橋市、岡崎市、一宮市、豊田市）は対象外となります。各市（区）の保健所（保健センター）へお問合せください。 | | | | ○ | | | ○ | | | 可 | |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | おすすめ | 産学以外に体験講座を行っている | 子ども向け | 学生向け | 保護者向け | 高齢者向け | 地域の各種団体向け | 企業向け | 公的機関向け | その他 | オンライン対応 | |
|------|-------|---|--|---|------|-----------------|-------|------|-------|-------|-----------|------|--------|-----|---------|---|
| 農林水産 | 7-14 | スーパーカウを増やせ～乳用牛改良と愛知県の取組～ | 畜産総合センターでは、北米の高能力乳用牛(スーパーカウ)の受精卵を輸入し、産まれた雌牛を改良の基礎牛として活用することで、県内酪農家に優秀な乳用牛を供給して農家の改良を支援する取組を実施しています。本講座では、乳用牛改良の現状や畜産総合センターの役割を分かりやすく御紹介します。 | 畜産総合センター 種畜部 酪農課 酪農グループ TEL:0564-21-0201(内線27) FAX:0564-22-1857 chikusan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-0006 岡崎市丸山町字亀山9の1 | | | | ○ | | | | | ○ | | 可 | |
| 農林水産 | 7-15 | 系統豚を利用した豚肉の生産 | 愛知県では全国で唯一豚肉生産の素豚となる3品種の系統豚を所有し、県下の生産者に譲渡しています。これら系統豚の組み合わせでできる豚肉(三元豚)がおいしい豚肉として食卓に提供されています。ここでは、愛知県の系統豚(愛称「愛とん」)や、豚生産の話を図表、写真等使って分かりやすく御説明します。 | 畜産総合センター 種畜部 養豚課 養豚グループ TEL:0564-21-0201(内線25) FAX:0564-22-1857 chikusan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-0006 岡崎市丸山町字亀山9の1 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | 可 | |
| 農林水産 | 7-16 | 牛の受精卵移植 | 畜産総合センターでは、ET(EMBRYO TRANSFER:受精卵移植)技術を用い牛の改良・増殖を行っています。優良種畜のホルスタイン雌牛と黒毛和種雌牛から受精卵を採取し、県内の農家に供給しています。ET車で農家所有牛での採卵も行っています。ここでは、ET技術の概要を分かりやすく御紹介します。 | 畜産総合センター 技術部 人工妊娠課 人工妊娠グループ TEL:0564-21-0201(内線28) FAX:0564-22-1857 chikusan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-0006 岡崎市丸山町字亀山9の1 | | | | ○ | | | | | ○ | | 可 | |
| 農林水産 | 7-17 | 地鶏の王様 名古屋コーチン～名古屋コーチンの改良の歴史と特徴～ | 明治より養鶏王国愛知を牽引した名古屋コーチンですが、昭和30年代後半になると外国鶏に押されて衰退します。昔ながらの「かしわ」の味を求める消費者の声に応え、愛知県は名古屋コーチンの改良と復活に着手、本県の特産品として民間へのヒナの供給を行っています。この名古屋コーチンの歴史と特徴について、解説します。 | 畜産総合センター種鶏場 種鶏課 種鶏グループ TEL:0566-76-3369 FAX:0566-76-4851 syukeijo@pref.aichi.lg.jp 〒446-0073 安城市篠目町古林30番の6 | | | | | | | | | ○ | | 可 | |
| 農林水産 | 7-18 | あいちの水産物と水産業 | 愛知県の海は、漁獲量日本一のアサリやガザミ(ワタリガニ)をはじめ、シラス、ノリ、トラフグなど、様々な水産物をもたらす海の恵みの宝庫です。愛知県産のおいしい水産物とともに、身近な海でどのような漁業が行われているのか、分かりやすく御紹介します。 | 水産課 企画・資源グループ TEL:052-954-6458 FAX:052-951-1645 suisan@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 可 |
| 農林水産 | 7-19 | 水産技術研究の現状～水産試験場の取組～ | 水産業は生物多様性の上に成り立っています。水産試験場では干潟・藻場の保全、再生研究を始め、イカナゴ、トラフグ、アサリなど水産資源の持続的利用の研究、高品質で安全なノリ、ウナギ、キンギョ、マスなどの養殖技術の開発などの試験研究を行っています。試験研究の概要について御紹介します。 | 水産試験場 企画情報部 企画普及グループ TEL:0533-68-5198 FAX:0533-67-2664 suisanshiken@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | 可 |
| 農林水産 | 7-20 | 大地を潤す農業用水～大規模農業用水の歴史～ | 愛知県では、古くから木曾川・矢作川・豊川を始めとする河川の水を利用した数多くの農業用水が開削され、世界かんがい施設遺産に登録された用水が複数あります。戦後は愛知用水を始めとする大規模水利事業を展開してきました。これらの事業は「ものづくり日本一」の愛知県の発展の礎となっています。本県の農業用水の歴史や地域での役割などを御説明します。 | 農地計画課 広域調整グループ TEL:052-954-6431 FAX:052-954-6935 nochi-keikaku@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 可 |
| 農林水産 | 7-21 | 農地・水・環境を守ろう！～農村環境の持ちはたらきと未来につながる地域の取組～ | 農地や農業用水などは食料を生産するだけでなく、多様な生物の生息、県土の保全、景観形成など様々な機能を有しています。この農地や農業用水路などを地域ぐるみで守る活動を支援する「多面的機能支払交付金」の仕組みと代表的な取組を御紹介します。 | 農地計画課 企画・計画グループ TEL:052-954-6429 FAX:052-954-6935 nochi-keikaku@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 可 |
| 農林水産 | 7-22 | 水土里のオアシス ため池～その秘密に迫る～ | 農業用水を供給することを目的に造られたため池は、多様な生物の棲処、地域住民の憩いの場、洪水の緩和など、様々な恵みを地域に提供しています。こうした、農業用ため池の役割と共に、地域の財産であるため池を保全するために実施されている池干しなども御紹介します。 | 農地計画課 調査グループ TEL:052-954-6432 FAX:052-954-6935 nochi-keikaku@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | 可 |
| 農林水産 | 7-23 | 食料等の生産基盤の整備 | 農産物を安定して供給するためには、生産性を向上させる必要があります。愛知県では、農作物の輸送・作業機械の移動に使う農道、農業用水をほ場に送る水路や余分な雨水を流す排水路などの整備を行っています。これらの取組について分かりやすく御説明します。 | 農地整備課 生産基盤・団体営グループ TEL:052-954-6438 FAX:052-972-7916 nochi-seibi@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 可 |
| 農林水産 | 7-24 | 農村の環境整備 | ため池や水路などの農業水利施設は、水に親しめる身近な場所であるとともに、多様な生物が生息するビオトープでもあります。愛知県では、生態系や景観に配慮し、安らぎと潤いのある親水空間を持った農業水利施設の整備を行っています。これらの取組について分かりやすく御説明します。 | 農地整備課 環境整備・単営グループ TEL:052-954-6439 FAX:052-972-7916 nochi-seibi@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 可 |
| 農林水産 | 7-25 | 農村地域の自然災害の防止 | 大規模地震や豪雨による洪水の被害が心配されています。愛知県では、自然災害から地域を守るため、ため池や排水路、排水機場などの整備を行っています。これらの取組について分かりやすく御説明します。 | 農地整備課 防災グループ TEL:052-954-6440 FAX:052-972-7916 nochi-seibi@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 可 |
| 農林水産 | 7-27 | あいちの森林・林業及び木材利用 | 森林は、水源かん養や県土保全、地球温暖化防止など、私たちの豊かな生活を支える様々な働きをしており、カーボンニュートラルの実現やSDGsの達成に貢献しています。そこで、本県の森林・林業の現状や大切さを理解していただくため、森林の働きや山の仕事について御紹介するとともに、木材(とりわけ県産木材)を利用することの意義やその活用事例などについて御説明します。 | 林務課 普及グループ TEL:052-954-6444 FAX:052-954-6936 rinmu@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | | | | | ○ | ○ | | 可 |
| 農林水産 | 7-28 | 海上の森の保全と活用の取組 | 《体験あり》 あいち海上の森センターが、1.海上の森を愛知万博記念の森として保全していること、2.海上の森を森林や里山に関する学習と交流の場として活用していることや、取組について、分かりやすく御説明し、意見交換も行います。 | あいち海上の森センター 保全・活用グループ TEL:0561-86-0606 FAX:0561-85-1841 kaisho@pref.aichi.lg.jp 〒489-0857 瀬戸市吉野町304-1 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 可 |
| 環境 | 8-1 | 愛知県環境白書について～愛知県の環境の状況～ | 愛知県の環境の状況及び環境保全の施策に関する年次報告として、毎年、12月に環境白書を発行しています。環境白書には、身近な生活環境に関することから地球環境に関することまで幅広い分野を取り上げていますが、本講座では、その概要について御説明します。 | 環境政策課 企画・広報グループ TEL:052-954-6210 FAX:052-954-6914 kankyo@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | 可 |
| 環境 | 8-2 | 愛知県環境基本計画について | 愛知県では、環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図ることを目的として「愛知県環境基本計画」を策定しています。本講座では、この計画の概要について御説明します。 | 環境政策課 企画・広報グループ TEL:052-954-6210 FAX:052-954-6914 kankyo@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | 可 |
| 環境 | 8-3 | グリーン購入について～地球にやさしいお買物、グリーン購入を始めてみませんか？～ | 愛知県では、環境にやさしい商品を優先的に購入する、グリーン購入の取組を推進しています。本講座では、グリーン購入とは何か、どんな商品が地球に優しいのかを御説明します。 | 環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ TEL:052-954-6241 FAX:052-954-6914 kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | 可 |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | おすすめ | 産学以外に体験講座を行っている | 子ども向け | 学生向け | 保護者向け | 高齢者向け | 地域の各種団体向け | 企業向け | 公的機関向け | その他 | オンライン対応 | |
|----|-------|--|--|---|------|-----------------|-------|------|-------|-------|-----------|------|--------|-----|---------|----|
| 環境 | 8-4 | 環境アセスメント制度について | 環境アセスメント(環境影響評価)は、大規模な開発事業について、事業者自らが環境への影響を事前に調査・予測・評価し行政や地域の皆様などの意見を聴くことにより、環境保全上より望ましいものとするための仕組みです。本講座では、愛知県における環境アセスメントの制度について御説明します。 | 環境活動推進課 環境影響評価グループ TEL: 052-954-6211 FAX: 052-954-6914 kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | | | ○ | ○ | ○ | | | 可 | |
| 環境 | 8-7 | 大気汚染の現状 | 愛知県の大気汚染はどの程度なのでしょう。PM2.5や光化学オキシダントの基礎知識や濃度が高くなった時の対応などを交えながら、今の愛知県の大気状況についてお話しします。 | 水大気環境課 大気調査グループ TEL: 052-954-6216 FAX: 052-961-4025 mizutaiki@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | 可 |
| 環境 | 8-8 | 生活排水について考えよう! | 《体験あり》 【対象】小学3年生から【最大人数】20名 愛知県の海に流れ込む汚れのうち約半分は家庭からの生活排水によるものであり、川や湖、海の汚れと私たちの生活とは密接な関係があります。本講座では、生活排水の汚れ具合を実験などで確認し、川や海などを汚さないために私たちができることを考えます。 | 水大気環境課 生活環境地盤対策室 三河湾環境再生グループ TEL: 052-954-6220 FAX: 052-953-5716 seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 不可 |
| 環境 | 8-9 | 三河湾環境再生プロジェクトの取組について | 愛知県では2012年度から「三河湾環境再生プロジェクトーよみがえり！生きもの里“三河湾”」を推進するため、県民、NPO、市町村及び県が一体となつて、三河湾の環境再生に向けた取組の機運を高めるための各種取組を実施しています。本講座では、三河湾について興味を持っていただくため、この取組について御紹介します。 | 水大気環境課 生活環境地盤対策室 三河湾環境再生グループ TEL: 052-954-6220 FAX: 052-953-5716 seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | | | 可 |
| 環境 | 8-10 | 愛知の水環境を支える浄化槽 | 《体験あり》 愛知県の海に流れ込む汚れのうち約半分は家庭からの生活排水によるものです。愛知県は全国有数の浄化槽設置県です。浄化槽は汚水の浄化に大きな役割を果たしています。本講座では、浄化槽を上手に働かせるためのお話をいたします。 | 水大気環境課 生活環境地盤対策室 生活環境グループ TEL: 052-954-6219 FAX: 052-953-5716 seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 不可 |
| 環境 | 8-11 | 愛知県における外来種(移入種)問題について | 県内には、山、川、平野、海と豊かな自然があり、地域にあった様々な生きものが暮らしています。しかし、人の手によって持ち込まれる外来種(移入種)によって、地域の生態系がおびやかされています。本講座では、こういった外来種による問題について、現在県内で問題となっている事例や、国や県による対策について紹介するとともに、コイやホタルをむやみに放流することにより地域の生態系にどのような問題があるのかなどについて、皆さんと一緒に考えたいと思います。 | 自然環境課 野生生物・鳥獣グループ TEL: 052-954-6230 FAX: 052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 可 |
| 環境 | 8-12 | 絶滅のおそれのある愛知県の野生生物について | 県内では、約16,800種の動植物種が確認されていますが、そのうち約890種は絶滅のおそれがある種(絶滅危惧種)とされています。本講座では、これらの種について解説した「レッドデータブック2020」の概要や、保護の取組について紹介し、身近な野生生物に興味を持っていただく機会にしたいと思います。 | 自然環境課 野生生物・鳥獣グループ TEL: 052-954-6230 FAX: 052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 可 |
| 環境 | 8-13 | 野生鳥獣の保護と管理について～愛知県内の状況等～ | 近年、生物多様性の保全等の環境問題への意識の高まりにともない、野生鳥獣に関心を持つ人が増えています。本講座では、農作物等に被害を与えている鳥獣の保護管理等、本県が取り組んでいる鳥獣保護管理事業について御紹介します。 | 自然環境課 野生生物・鳥獣グループ TEL: 052-954-6230 FAX: 052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 可 |
| 環境 | 8-14 | 自然環境を守る取組を知ろう!～緑地が水辺をつなぐ～ | あいち生物多様性戦略2030では、生態系ネットワークの形成、生物多様性主流化の加速に向けて、「全ての主体が協働により生物多様性の保全を進める」ことを掲げています。本講座では、分断され孤立した自然をつなぎ、生き物が移動・生息できる「生態系ネットワーク形成」など、自然環境を守るための様々な取組について御紹介します。 | 自然環境課 生物多様性保全グループ TEL: 052-954-6475 FAX: 052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | | ○ | ○ | ○ | | | | 可 |
| 環境 | 8-15 | 地球温暖化と私たちの暮らし | 地球温暖化を防ぐために私達はどうしたらよいのでしょうか。温暖化の原因となる二酸化炭素は私たちの生活のあらゆるところから発生しています。二酸化炭素の排出を一気に減らすことは困難ですが、できることから始めることが大切です。本講座では、地球温暖化の現状、対策や生活の中で気をつけることなどをお話しします。 | 地球温暖化対策課 調整・企画グループ TEL: 052-954-6213 FAX: 052-955-2029 ondanka@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | | | | | | 可 |
| 環境 | 8-16 | 愛知県廃棄物処理計画について | 社会経済活動の拡大一方で、大量の廃棄物の発生により、様々な廃棄物問題に対する的確な取組が行政の重要課題となっています。本講座では、愛知県廃棄物処理計画(2022年度～2026年度)の概要を始め、県内の廃棄物の全般的状況、県の取り組む施策などを紹介し、廃棄物を取り巻く問題について理解を深めていただく機会にしたいと思います。 | 資源循環推進課 調整・広域処分グループ TEL: 052-954-6232 FAX: 052-953-7776 junkan@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 可 |
| 環境 | 8-17 | 海岸漂着物等(海ごみ)対策について～川も海も、ごみ箱じゃない～ | 県内の26河川を調査した結果、河川ごみの7割以上が生活系のごみであり、その内、多くはペットボトル、食品容器・包装類、ゴミ袋などのプラスチック類がポイ捨てされたことによる生じたものであることがわかりました。これらのごみは河川を通じ、海へと流出するなど、回収処理が困難となります。海では、プラスチックごみが波の作用等により、細かいかけら(マイクロプラスチック)等に分解され、生態系へ悪影響を与えることも懸念されています。このような海ごみの問題について理解を深めていただき、その対策や生活の中で気を付けていただきたいこと等をお話しします。 | 資源循環推進課 一般廃棄物グループ TEL: 052-954-6234 FAX: 052-953-7776 junkan@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | 可 |
| 環境 | 8-18 | 食品ロス問題に関する愛知県の取組について | 食品ロスは世界的な課題となっており、各国で食品廃棄物・食品ロスの削減の取組が進められています。我が国でも、食品ロスが年間約570万トン以上も発生していると推計されており、社会全体で食品ロスの削減に取り組むことが重要です。本講座では、食品ロスの現状や発生原因とともに、本県の食品ロスに関する取組について御紹介します。 | 資源循環推進課 一般廃棄物グループ TEL: 052-954-6234 FAX: 052-953-7776 junkan@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 可 |
| 環境 | 8-19 | 犬の適正な飼い方講座 | 犬をこれから飼う人へ、犬と仲良く暮らしていくための心構えと、守らなくてはならないことを説明します。 | 動物愛護センター 業務課 動物愛護グループ TEL: 0565-58-2323 FAX: 0565-58-2330 doukan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-2222 豊田市穂積町新屋73-3 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | | | 可 |
| 環境 | 8-20 | 猫の適正な飼い方講座 | 猫をこれから飼う人へ、猫と仲良く暮らしていくための心構えと、守らなくてはならないことを説明します。 | 動物愛護センター 業務課 動物愛護グループ TEL: 0565-58-2323 FAX: 0565-58-2330 doukan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-2222 豊田市穂積町新屋73-3 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | | | 可 |
| 環境 | 8-21 | 殺処分の削減にむけて～愛知県動物愛護センターの紹介～ | 愛知県動物愛護センターの紹介と、殺処分減少にむけての取組を紹介し、命の大切さを啓発します。 | 動物愛護センター 業務課 動物愛護グループ TEL: 0565-58-2323 FAX: 0565-58-2330 doukan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-2222 豊田市穂積町新屋73-3 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | | | 可 |
| 環境 | 8-22 | あいち森と緑づくり税を活用した取組～山から街まで緑豊かな愛知をめざして～ | 様々な働きで私たちの快適な暮らしを支えてくれる森や緑を健全な状態で将来に引き継いでいくために「あいち森と緑づくり税」を活用し、人工林、里山林、都市の緑を整備、保全するための取組を進めています。この取組内容について、御紹介します。 | 森林保全課 森と緑づくり推進室 森林里山再生グループ TEL: 052-954-6455 FAX: 052-954-6937 mori-midori@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | 可 |

| 分類 | テーマ番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | おすすめ | 産学以外に体験講座を行っている | 子ども向け | 学生向け | 保護者向け | 高齢者向け | 地域の各種団体向け | 企業向け | 公的機関向け | その他 | オンライン対応 |
|-------|-------|--|--|---|------|-----------------|-------|------|-------|-------|-----------|------|--------|-----|---------|
| 環境 | 8-23 | 「エコ モビリティ ライフ」のすすめ ～はじめよう 環境にやさしい交通行動～ | 「エコ モビリティ ライフ」とは、環境(エコロジー)の「エコ」、移動の「モビリティ」、生活の「ライフ」をつなげたことばで、クルマと電車、バスなどの公共交通、自転車、徒歩などをかきこく使い分けるライフスタイルです。「エコ モビリティ ライフ」の実践は、地球温暖化や交通事故・交通渋滞などの解決や、安全で健康的な県民生活の実現につながります。本講座では、「エコ モビリティ ライフ」の普及・定着に向けた取組や実践についてお話しします。 | 交通対策課 エコモビリティライフ推進グループ TEL:052-954-6125 FAX:052-961-3248 kotsu@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 産業・雇用 | 9-2 | 伝統的工芸品産業の現状と振興について | 愛知県には有松・鳴海絞を始め、国の指定を受けた伝統的工芸品が15品目あり、国や県などが連携してその振興を支援しています。手作りによる温かみを持つ個性的な生活用品である伝統的工芸品の良さや、産地の取組を御紹介します。 | 産業振興課 繊維・窯業・生活産業グループ TEL:052-954-6341 FAX:052-954-6976 sangyoshinko@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | | | | | | | 可 |
| 産業・雇用 | 9-5 | 航空宇宙産業の振興 | 愛知県を中心とする中部地域は、全国の航空機・部品生産額の5割を占める一大集積地となっており、国の国際戦略総合特区「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」に指定されています。本講座では、特区制度に基づく取組や、「あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム」の取組など、県が取り組んでいる様々な支援施策について御紹介します。 | 産業振興課 次世代産業室 航空宇宙産業グループ TEL:052-954-6349 FAX:052-954-6943 jisedai@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | | | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 産業・雇用 | 9-6 | ロボット産業の振興 | 愛知県では、ロボット産業を自動車、航空宇宙に次ぐ、第3の柱として大きく育てていくことを目指し、2014年11月に「あいちロボット産業クラスター推進協議会」を立ち上げました。本講座では、協議会の取組について御紹介します。 | 産業振興課 次世代産業室 ロボット産業グループ TEL:052-954-6352 FAX:052-954-6943 jisedai@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 産業・雇用 | 9-7 | ロボットSter(エスアイアー)の人材創出に向けた取組～ロボットを使いこなす専門家の育成～ | 愛知県は、モノづくり現場の自動化を担うロボットSter(エスアイアー)の人材創出を目的として、2022年度から高校生を対象とした競技会「高校生ロボットシステムインテグレーション競技会」を開催します。本講座では、ロボットSterの人材創出に向けた取組や競技会について御説明します。 | 産業振興課 基盤産業グループ TEL:052-954-6345 FAX:052-954-6976 sangyoshinko@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | | 可 |
| 産業・雇用 | 9-9 | 水素社会に向けての愛知県の取組 | 水素は、将来におけるエネルギー問題の解決の鍵と言われており、水素を日常のエネルギーとして活用する水素社会の実現に向けて、様々な取組が行われています。愛知県では、「愛知県庁水素社会普及啓発ゾーン」や「水素エネルギー社会形成研究会」を通じた燃料電池自動車(FCV)や水素ステーション、水素社会に関する普及啓発を実施しています。本講座では、水素社会実現の意義や県の水素社会実現に向けた取組について分かりやすく御紹介します。 | 産業科学技術課 新エネルギー産業グループ TEL:052-954-6350 FAX:052-954-6977 san-kagi@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 産業・雇用 | 9-11 | シンクロトロン光が可能にする最先端の科学技術～あいちシンクロトロン光センターの活用について～ | 最先端の科学研究や先端技術に用いることができ、「夢の光」と呼ばれるシンクロトロン光は、ほぼ光速で直進する電子が電磁石によって進行方向を変えられた際に発生する光(電磁波)のことです。あいち産業科学技術総合センターでは、企業の方々が、新技術・新製品の開発において、この最先端技術を有効に活用する取組を支援しています。本講座では、シンクロトロン光を活用した計測分析のしくみをはじめ、「知の拠点あいち」に立地する「あいちシンクロトロン光センター」の活用方法や事例について御紹介します。 | あいち産業科学技術総合センター 共同研究支援部 シンクロトロン光活用推進室 TEL:0561-76-8315 FAX:0561-76-8317 acist@pref.aichi.lg.jp 〒470-0356 豊田市八草町秋合1267番1 | | | | ○ | | | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| 産業・雇用 | 9-13 | 環境に優しい燃料電池のお話 | エネルギーの大量消費による化石燃料の枯渇と温室効果ガスによる地球の温暖化が心配されています。これらの課題解決に期待されているのが燃料電池や太陽電池です。あいち産業科学技術総合センターでは、電池材料の開発に取り組む中小企業の支援するため、「燃料電池トライアルコア」を設置しています。その活動や電池のしくみ等を御紹介します。 | あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 化学材料室 TEL:0566-24-1841(内線240) FAX:0566-22-8033 acist-sangyou@pref.aichi.lg.jp 〒448-0013 刈谷市恩田町一丁目157番地1 | | | ○ | ○ | | | | ○ | | | 可 |
| 産業・雇用 | 9-18 | 仕事と生活の調和について | ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現に向けた職場環境づくりの推進に関する県の取組について御説明します。 | 労働福祉課 仕事と生活の調和推進グループ TEL:052-954-6360 FAX:052-954-6926 rodofukushi@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | | | | ○ | | | 可 |
| 産業・雇用 | 9-19 | 若者の就業活動を応援します | 悩みを抱えた若者の就業をとりまく実態と、若者に対して、職業相談、キャリアコンサルティング、職業適性診断など様々な就職支援事業を展開する「ヤング・ジョブ・あいち」等、愛知県が実施する若者の就業活動を支援する取組を御紹介します。 | 就業促進課 若年者雇用対策グループ TEL:052-954-6366 FAX:052-954-6927 shugyo@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | | | | | | | 可 |
| 産業・雇用 | 9-20 | 技能五輪・アビリンピックについて～モノづくり産業を支える技能・技術を次世代へ～ | 愛知県では、青年技能者や障害のある方が技能日本一を目指す、技能五輪全国大会・全国アビリンピックを3回開催(2014年、2019年、2020年)し、技能五輪国際大会の招致も目指しています。本講座では、技能五輪やアビリンピックの魅力や内容とともに、モノづくりや人々の生活を支える技能の大切さ、技能を身につけキャリアに生かすという観点などでお話しします。 | 産業人材育成課 技能五輪・アビリンピックグループ TEL:052-954-6972 FAX:052-954-6978 jinzai@pref.aichi.lg.jp | | | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | | 可 |
| その他 | 10-1 | 県庁広報パーソンの仕事～愛知県の広報広聴事業～ | 愛知県では、広報事業として新聞広告(「広報あいち」)や愛知県提供のテレビ及びラジオ広報番組を始め、「インターネット情報局」やFacebookなど、県政情報を県民の皆様方にお届けしている他、広聴事業として「県政世論調査」、「パブリック・コメント」など、県民の皆様からの意見や要望をお聴きしています。ここでは、これらの事業を御紹介します。 | 広報広聴課 広報・広聴グループ TEL:052-954-6169 FAX:052-961-4016 koho@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| その他 | 10-5 | SDGs(持続可能な開発目標) | ★おすすめ★ 「SDGs」とは、2015年9月に国連サミットにおいて採択された、持続可能な世界を作っていくための世界共通の目標のことです。愛知県では、内閣府から、2019年7月に「愛知県SDGs未来都市」に選定されたことを受け、SDGsの達成に向けた取組を進めています。目標の達成には、政府や行政だけでなく、県民、企業、NPOなど各種団体の皆様がSDGsの理念を認識していただき、行動していただくことが必要です。本講座では、SDGsや日本・愛知の現状、政府・愛知県の取組等を御紹介し、SDGsについて考えるきっかけづくりをします。 | 企画課 企画第二グループ TEL:052-954-6473 FAX:052-971-4723 kikaku@pref.aichi.lg.jp | ○ | | | | | | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| その他 | 10-8 | 出前分権教室～地方分権や道州制について～ | 多くの県民の皆様が地方分権・道州制に対する理解を深めていただくため、職員が県内の学校や地域にお伺いする「出前分権教室」を実施しています。テーマは地方分権や道州制に関することであれば御相談に応じます。 | 企画課 特区・分権グループ TEL:052-954-6089 FAX:052-971-4723 kikaku@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | | | ○ | | ○ | | 可 |
| その他 | 10-9 | 愛知県の行政改革 | 愛知県では、これまで、累次の行革大綱のもとで、積極的に行政改革に取り組んできました。現在は、多様なニーズに対応するため、より一層効果的・効率的な公共サービスの提供を図るとともに、健全で持続可能な財政基盤の確立に向けた取組を推進しています。愛知県のこれまでの行政改革の実績や今後の取組内容について御説明します。 | 総務課 行政改革推進グループ TEL:052-954-6026 FAX:052-954-6901 somubu-somu@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| その他 | 10-10 | 愛知県のDX推進～デジタルで生まれ変わる愛知～ | 愛知県では、「あいちDX推進プラン2025」(2020年12月策定)に基づき、県行政のデジタル化、DXを推進するための各種施策に全庁を挙げて取り組んでいます。本講座では、「あいちDX推進プラン2025」の概要や愛知県におけるデジタル化、DXの取組などについて御説明します。 | 情報政策課 DX推進室 TEL:052-954-6968 FAX:052-954-6996 dx-suishin@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | | | ○ | ○ | ○ | | 可 |
| その他 | 10-11 | マイナンバーカードについて | マイナンバーカードは、マイナンバー(個人番号)が記載された顔写真付のカードです。公的な本人確認書類として利用できるほか、コンビニでの各種証明書の取得に利用できます。2021年10月からは健康保険証としての利用が開始されており、今後は運転免許証との一体化も予定されています。ますます便利になるマイナンバーカードについて、わかりやすく御説明します。 | 情報政策課 DX推進室 TEL:052-954-6968 FAX:052-954-6996 dx-suishin@pref.aichi.lg.jp | | | | ○ | | | ○ | ○ | | | 可 |

| 分類 | テーマ 番号 | テーマ名 | 内容 | 担当課・連絡先 | おすすめ | 産学以外に体験 講座を行っている | 子ども 向け | 学生 向け | 保護者 向け | 高齢者 向け | 地域の 各種団体 向け | 企業 向け | 公的機 関向け | その他 | オンライン 対応 |
|----|-----------|------|----|---------|------|---------------------|-----------|----------|-----------|-----------|-------------------|----------|------------|-----|-------------|
|----|-----------|------|----|---------|------|---------------------|-----------|----------|-----------|-----------|-------------------|----------|------------|-----|-------------|